



オリент眼鏡 株式会社

2021年8月31日

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



取り組み事例

めがねフレームを通して、子ども達の視生活をサポートします。

〈子ども達の成長と共にある矯正道具であること〉

治療用メガネに求められる機能の企画開発を通じて、健康的な社会形成に貢献して参ります。

- ・成長過程の鼻筋でもしっかりと支えられるよう、通常より低い鼻パット位置に設計しております。
- ・腕の長さをカットできる設計で、適正な長さにカスタム可能です。



安心安全で愛着を持てる製品・耐久性を備えた製品の開発によって、製品ライフサイクルの延長を通じた廃棄回数の減少を目指します。

- ・パーツが交換できる設計です。豊富なパーツ在庫を確保することで、もしもの場合にも経済的に優しく、安心して使用することが可能となっております。
- ・想定外の負荷がかかった場合に耐えられるよう強度を高めつつ、操作性(調整)も確保できる鼻あてです。
- ・「丁番折れ」は子どものメガネで最も多い破損の一つです。そのため、当社で取り扱う子供用メガネには「スパルタ丁番」という負荷に対して非常に強く、壊れにくい設計を採用するなど、対策に取り組んでいます。
- ・デザイン・機能が優れている製品として、「第24回日本メガネ大賞キッズ部門グランプリ」を受賞しました。



〈パートナーと普及に向けた取り組み〉

一般社団法人みるみるプロジェクトへ協賛しております。眼科医、視能訓練士、眼鏡店、保護者と共に、子ども達の「みる力」の育成に取り組んでまいります。

- ・プロジェクトを通じたセミナーの実施、WEBサイトを通じた情報を発信しております。



めがね産地鯖江で培っためがねの総合卸問屋としての実績と企画力に更なる磨きをかけ、こどもめがねフレームの販売を通じ、輝ける子ども達の未来を支えます。

めがねの総合卸問屋

フレーム、レンズ、検査機器・レンズ加工機器類、ケース、ネジ・・・眼鏡に関する全てのアイテムを全国の小売店へ販売しています。特に、フレームは自社にて企画・立案し、「MADE IN さばえ」のオリジナルフレームやOEMをメインに展開しています。

メーカー・小売店・消費者と、培った技術、信頼、笑顔が繋がって、完成するめがねフレームの企画～販売を私たちオリエント眼鏡は「ビジネス」ではなく、「商い」だと考えています。

メッセージ

こどもめがねフレームでNo.1の企業を目指します。

めがねフレームをつくる工程は200以上ありますが、めがねづくりに携わる事業所はその数倍あります。同じ工程でも得意な素材や技術が異なり、求められる品質・納期・デザインを実現できるかは、事業所をコーディネートする腕次第です。

私たち、オリエント眼鏡は、1947年創業の歴史と、めがねフレーム製造のメッカ的立地を生かし、業界の情報を網羅しております。培われたネットワークで最適な事業所を組合せ、自社のデザイナーと共に、安心して信頼できるめがねフレームを提案してまいります。



代表取締役 梅田 将臣

「みるみるプロジェクト」へ賛同し、子どものみる力を育てる活動に提携協力しています。

みんなで取り組む

目の治療用手帳 みるみる手帳



情報や治療経過の共有により、安心して前向きな治療をサポート。子どもにも楽しい仕掛けで治療意欲も向上！

治療



認知

正しい情報の普及

総合ウェブサイト みるみるネット



弱視の総合的な情報を発信。治療の大切さを伝えることで、早期発見、継続的な治療につなげる。各専門家向けにも治療に関する情報を発信。

専門家の技術向上

眼科医療従事者向けセミナー



みるみるセミナー
※今後、WEBセミナーを予定
治療の情報や技術の共有
弱視・斜視治療全体の発展
に取り組む。

考究

ネットワークで
「みる力」の育成

連携

サポート体制の充実

治療に強い眼鏡店の展開



みるみるショップ
眼の治療に適した眼鏡の取扱いとフィッティング技術で継続的な治療のサポート。

